

平成30年度 事業計画案

平成30年4月1日
おおぞらこども園

1. こども園の運営

(1) 所在地	貝塚市二色2丁目11-1					
(2) 定員	90名(実数101名)					
内訳	0歳児	8名	1歳児	19名	2歳児	19名
	3歳児	21名	4歳児	18名	5歳児	16名
	職員数	25名			(平成29年4月1日現在)	

2. 教育・保育目標

教育基本法及び就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律に基づき「心身ともに健全で豊かな人間関係をもつ子どもの育成」を目指す。全ての乳幼児に、“等しく”“心身ともに健全な生活と発達”“福祉と教育”を保障すべく愛ある教育と保育の振興と推進を目的とする。

- * 人権を守り一人ひとりを受容する。
- * くつろげる環境の中で体験的遊びを通して総合的な教育・保育を行う。
- * 一人ひとりの発達を理解し、主体活動を重視しながら生活のリズムを大切にす。
- * 国際的視野を持ち家庭的な教育・保育を行う。
- * 安全環境づくりに取り組み地域に根ざすこども園運営を目指す。
- * 教育・保育アセスメントを基にした教育・保育実践の中で、思いやりの心を育み健全な心と体づくりに取り組む。
- * 子ども一人ひとりの可能性を伸ばし、のびのびと遊び自ら考え行動する力を培う。

I 教育・保育時間

<1号認定>

○開園時間(月曜日から土曜日)(月曜日から土曜日(日曜日、祝日を除く))

基本時間

月曜日～金曜日:午前9時～午後3時30分

土曜日:利用不可

○幼児園型

一時預かり時間:午後1時00分～午後3時30分

:午後3時31分～午後5時00分(*別途有料)

休園日

土曜日、日曜日、国民の祝祭日、創立記念日

お盆期間:8/12(月)～8/16(金) 年末年始:12/25(水)～1/3(金)

春休み:3/26(木)～3/29(日)

※感染症発生により園長及び学校医が必要と認めた時 ※災害発生時

< 2・3号認定 >

○開園時間 (月曜日から土曜日(日曜日、祝日〔年末年始等〕を除く)

保育短時間 午前9時00分～午後5時00分(※午後5時01分以降別途有料)

保育標準時間 午前7時00分～午後6時00分

延長保育時間 午後6時01分～午後7時00分(※別途有料)

日曜日、国民の祝祭日、創立記念日

希望保育:8/13(月)～8/16(木) 年末年始:12/30(土)～1/4(土)

※感染症発生により園長及び学校医が必要と認めた時 ※災害発生時

II 教育・保育内容

○カリキュラム・デイリープログラム等は園長・主幹保育教諭・保育教諭が子どもの発達に応じた内容を協議し努める。

クラスごとに年間を通しての研究課題を決め研究を進め、その成果は、平成31年度末にクラスだよりにて報告して教育・保育の理解を図る。

ホームページに研究発表(内容未定)を公開予定である。

○教育・保育主体的遊び

ピラミッドメソッド保育を中心に展開する。

ままごと・知育・ブロック等のコーナーの充実を図る。

○0・1歳児は担当制の充実を図る。

○2歳児は園庭で、3・4・5歳児クラスは第五中学校の校庭でランニングを行う。

○4歳児

英語遊び・体育指導・げんき工房・S I あそび《ギルフォード教材》・硬筆
(英語遊びの参観を実施)

○5歳児

フェアリーキッズ(自然散策外活動)・英語遊び・体育指導(剣道導入)

げんき工房・S I あそび《ギルフォード教材》・習字(硬筆・毛筆)

おおぞらステップ(知育遊び《そろばん》)(英語遊びと硬筆の参観を実施)

○0歳児～5歳児までの散歩等戸外活動を通して自然と触れ合う活動を重視する。

年5回バスを利用して郊外保育を実施する。

(散歩等戸外活動を通して、自然と触れ合う活動。)

○食育活動を家庭・地域にアピール

浜手地区公民館のお知らせボードで給食だよりを掲示する。

当園ホームページで給食メニューの写真を更新する。

食育の保育を毎月19日前後に実施する。(食育保育活動内容を保護者に伝達)

*給食だよりに給食メニューの一部の写真を掲示する事で解りやすくし、月平均栄養価に加え、毎日のエネルギー量を掲載する。

*アレルギー対応に努める。

○わきはまこども園との園児交流

田舎体験・コンサート鑑賞・プール遊び等

○外部講師依頼

手話・絵画・ギルフォード社

○国際交流

○あひる劇団の公演を年3回

○絵本の充実

○のんびりルームに新刊100冊追加(新刊絵本をホームページにて紹介)

絵本の救急箱充実

○祖父母参観日・個人懇談(年2回)を実施

○行事後に保護者よりアンケートを実施して回答を配布

○外部コンサートを開催 等

3. 地域交流事業・子育て支援事業

○こども園体験事業(スマイルキッズ・園庭開放・グルメランチ・子どもロビーコンサート)

○子育て支援事業(人形劇公演・夕涼み会・菜園活動・子育てセミナー等)

○シニア世代交流

うぐいすクラブ・老人施設訪問・浜手地区公民館の茶道クラブとの交流を行う。

○貝塚いぶき作業所との交流

玩具の購入・陶芸活動参加・いぶき祭りに園児の作品を掲示する。

○地域関係機関、団体との連携協力の促進 二色校区福祉委員会参加

年3回すこやかネット会議参加(地域教育協議会・学校支援地域本部)

年3回すこやかネットニュース発行(地域に2000部配布)

常任委員会に参加する。

○貝塚市立二色小学校・貝塚市立第五中学校の入学式と卒業式に参加

○貝塚市立二色小学校と連携・接続

子どもたちが園だより・給食だよりを月1回持参して、校長と懇談を行う。

教育・保育要領に基づく全体的な計画とおおぞら通信等を持参して、連携を行う。

○防犯・防災訓練を実施

○地域近隣に園だより・給食だよりを毎月配布

4. 職務担当

- 行事担当・月当番等担当保育教諭を定め、園長は総括指揮に努める。
- 運営事務全般等は事務長の指揮に努める。
- 管理栄養士のもと調理員は給食調理に努める。
- 学校医・安全指導員・英語指導員・体育指導員は外部委託契約とする。

5. 教育・保育設備

- 緑化推進に努める。
- 教育・保育環境の備品の設備と充実を図る。
- 給食の備品の設備と充実を図る。
- 用具及び備品の充実を図る。
- 1歳児クラスの食事コーナーの棚を備え付けて教育・保育の充実を図る。
- 資金の計画
委託費収入と補助金収入で円滑に進める。
(施設機能強化学業補助金・子育て支援保育士事業補助金)

*その他

- 園規定等の見直し
- 職員福利厚生の実施
- 職員体制の改善
- 研修の実施（キャリアアップ研修に参加）
- 職員の休憩時間確保
- 非常災害備品の備えの点検
- 職員・園児名簿等は別紙参照